

第5回
アシタシア
サロン

中世・戦国時代の 国境地域と越境性

—尾張・美濃・伊勢—



地域境界は時代とともに形成され、その歴史に越境の活力を
みることができます。文学部山田教授が、中世・戦国時代から
地域の将来像を読み解きます。

2021年 **7月16日(金)** 18:00~20:00

会場：①愛知大学名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール
②WEB参加

愛知大学の入構制限により会場参加が不可になる場合があります。
公式サイトで最新情報をご確認の上ご来場ください。

参加費

無料

定員

①会場参加 150名
②WEB参加 制限なし

申込

右のQRコードを読み取ると、下記URLの
アシタシア公式サイトに移動します。サイ
トから会場またはWEB参加の登録をして
ご参加ください(メールアドレス必須)。



<https://asitasia.aichi-u.ac.jp/topics/salon5>

プログラム

アシタシアサロン開催趣旨説明 (18:00~18:05)

愛知大学三遠南信地域連携研究センター長 戸田敏行

講演 (18:05~19:45)

愛知大学 文学部歴史地理学科 教授 山田 邦明

演題：中世・戦国時代の国境地域と越境性

—尾張・美濃・伊勢—

質疑応答 (19:45~20:00)

登壇者紹介

愛知大学文学部
歴史地理学科 教授

山田 邦明

1957年新潟県十日町市生まれ、東京大学文学部国史学科卒業、博
士(文学)、東京大学史料編纂所教授を経て、愛知大学文学部教
授、著書『戦国のコミュニケーション』(吉川弘文館)、『戦国の活
力』(小学館)、『室町の平和』(吉川弘文館)、『日本史のなかの戦
国時代』(山川出版社)、『上杉謙信』(吉川弘文館) 他多数

アシタシアについて… 愛知大学は、平成30年より文部科
学省私立大学研究ブランディング事業に採択され、「『越境
地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生
み出す大学」を研究テーマとした取り組みを進めています。越
境地域マネジメントは、地域と地域、しくみとしくみ、人と人
をつないで、持続可能な社会の形成を目指すものであり、豊
橋キャンパスが立地する三遠南信地域と共に、名古屋キャン
パスが立地するささしまライブ地区がその拠点として位置づ
けられています。アシタシアは、ささしまライブ地区に人々の
出会い、発見の場を創出し、様々な境を越えていくことで、日
本社会の明日、未来をつくることを目指すプロジェクトです。

会場参加を希望される方も、事前にインター
ネットによるお申込みをお願いいたします。事
前のお申込みがない場合、入場をお断りする
ことがあります。また、愛知大学の入構制限に
より会場参加が不可になる場合があります。
公式サイトで最新情報をご確認の上ご来場く
ださい。

【会場】

愛知大学 名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール
(名古屋市中村区平池町4丁目60番6)

